

## いよいよ始動！ 個性を尊重する那須塩原の新たな教育の形“プリズム”開室

県内初の「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）」である「三島中学校分教室プリズム」が、いよいよ4月に開室します。

### ■概要

- 1 文部科学省認定の「特別な教育課程（カリキュラム）」  
国の標準授業時数（1015 時間）を縮減し、年間 825～840 時間とします。子どもの状況にカリキュラムを合わせるという方針のもと、確かな学力とこれからの時代に必要な力を育成します。
  - ・ 基礎的・基本的な学習については、新設教科「マイスタディ」等で、ICT 等を活用して自分のペースで効率的に習得する。
  - ・ 学校の授業時間は、教員や友達と深く考え、対話する探究型の学習を進める。
  - ・ 総合的な学習の時間を「プリズムタイム」として設定し、宿泊体験館メープルなどで体験活動を取り入れながら実施する。
- 2 生徒の心身の負担を和らげる「ゆとり」ある学校生活  
特別なカリキュラムに合わせ、学校生活のルールも生徒主体へと転換します。
  - ・ 制服や指定の靴、体育着や上履きの指定など、服装の制限を設けず自由とする。
  - ・ 登校時刻を通常より遅い9時20分、下校時刻を3時20分(水は16時)に設定する。
  - ・ 1コマの授業時間を45分に短縮し、休み時間を15分確保する。
- 3 第1期 入学生  
当初の想定（各学年5名程度、計15名）を上回る、21名の生徒が新たな学びの場として本校を選択しました。  
内訳：中学1年生10名 中学2年生5名 中学3年生6名
- 4 企業からの寄付・支援  
「誰一人取り残さない」という本市の教育理念に御賛同いただき、現在までに9社の企業様から、開校に向けた多大なる寄付や物品の御提供をいただいています。
- 5 「プリズム」のロゴマーク



市内在住のグラフィックデザイナー/アートディレクター  
村山辰徳 様  
村山愛那 様  
(PICNIC inc.)  
にロゴデザイン作成の協力を頂きました。

## 6 ログマークに込めた願い

「プリズム」への入室は、子どもたちにとって新しい探求のスタートです。

スタート時点では、まだ自分の「光」や「進むべき方向」がはっきりと見えていないかもしれない。しかし、この場所で学び、自分自身と向き合うことで、「自分はどんな色にでもなれる」「その色は時の経過とともに何色にでも変化していける」。

そんな、未来への無限の可能性を見つけられる場所でありたいという「プリズム」のコンセプトから、光の成り立ちや屈折が感じられる造形をベースに、頭文字の「P」のログマークを作成いただきました。

問い合わせ先

教育部学校教育課

課長 大藏 裕

電話 0287-37-5349